

<p>事業名</p>	<p>しゅうなん_LIFE IS SPORTS@しばふプロジェクト</p>
<p>事業概要</p>	<p>①地域スポーツイベント・企画の開催および実施（計4回：6日間） 例年実施している運動部学生によるスポーツ教室に加え、多世代が楽しむことのできる多彩なスポーツ企画を実施する。 ②LIFE IS SPORTS@しばふキャラバン（9, 11月） 上記イベントでの体験と出会いを、その後のスポーツ継続につなげられるよう、まちの中にスポーツコミュニティを創る。 ③しばふゼミの開催（8, 9, 10, 11月） 学生×市民によるワークショップを開催、地域のニーズと市民の方々のご意見を上記①&②の企画へつなげる。</p>

■対象地域の課題

- ・様々な立場、背景、特性を有した人、組織があつまり、つながりを感じてスポーツを行う場所&機会がない。
- ・市民の誰もが気軽にスポーツに親しめる場所&機会がない。
- ⇒ スポーツの力で健康で活力あるまちづくり、絆の強いまちづくりを目指す上で、多様なスポーツの在り方が文化としてまちに根付いていないことが障壁となっている。
- ・地域のスポーツ振興事業が「点」である。
- ⇒ 地域で開催されているスポーツイベントへの参加者が限定的である。また、その後のスポーツ継続につながっていない。

■活用する大学スポーツ資源

- ・スポーツを専門的に学び、スポーツ活動に注力する学生
- ・スポーツを起点とする地域共創事業に高い関心をもつ学生
- 2022年度は計136名の学生がスタッフとして地域のスポーツイベントへ参画。計9つのスポーツ企画を実施し、学生主体で約1000名の市民の方々のスポーツ体験を創出することができた。
- ・高い専門性を有するスポーツ系教員とスポーツ系課外活動クラブ指導者の協力体制
- 「地域の成長エンジンとなる」「地域貢献大学日本一を目指す」という大学のMISSIONと共通理念の下、各教職員の専門性を活かした地域貢献事業を多数展開している。
- ・スポーツフェスタ2021の主催実績
- 大規模なスポーツイベント自体の立案・運営実績と経験を有する。

■期待される事業効果

スポーツを取り巻くあらゆる壁（概念・空間・活動）をとっぴらい、多彩なスポーツ体験、多様性に富むスポーツコミュニティ、周南のまちの新しいスポーツ文化を創る。そして、産学官の連携体制で、スポーツを起点とする地域共創事業を今後持続的に展開可能なスポーツコンソーシアムを構築する。

■事業の実施体制図（学内体制に留まらず、地域の組織・団体との連携体制も示すこと）

